

第27回 市民医療講座

♠ 講演テーマ

『肺炎を予防しよう！』

～RSウイルス感染症ってどんな病気？～』

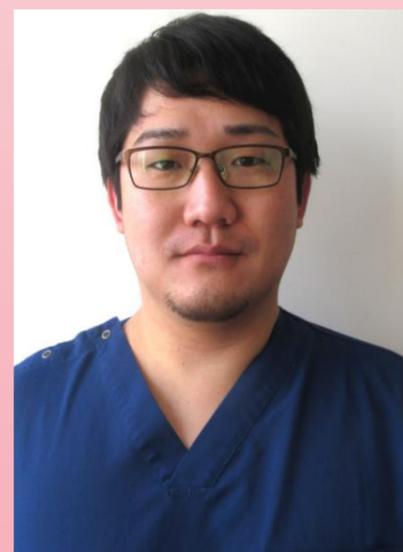
RSウイルス感染症は、RSウイルスにより引き起こされる呼吸器感染症です。健康な人がRSウイルスに感染しても、多くは風邪の様な症状で自然軽快しますが、高齢者、慢性の基礎疾患（喘息、COPD、心疾患など）、免疫機能が低下している人の場合、肺炎などを引き起こす可能性が高いとされています。

現在、RSウイルス感染症に対する特定の治療法はありません。RSウイルス感染症を予防するには、マスク着用や手洗いといった基本的な感染対策が重要です。また、60歳以上の方はワクチンの予防接種という選択肢もあります。日本では今年からRSウイルス感染症の予防接種が始まりました。今回はRSウイルス感染症について知っていただくために、肺炎の予防や日常生活における注意などについてお話します。多くのご参加をお待ちしています。

♠ 講師 北海道立北見病院 呼吸器内科医師
患者支援室室長 きだ 木田 りょうたろう 涼太郎 先生

♠ 日時 10月12日（土）
午後1時30分～午後2時30分

♠ 場所 北海道立北見病院 1階ロビー



【ご案内】ご予約・参加費は不要です。会場ではマスクの着用をお願いいたします。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。
お車でお越しの方は、北見赤十字病院駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先：北海道立北見病院 総務課

北見市北7条東2丁目2-1 TEL 0157-24-6261